

中村輝子 椎原一也 二人展

2022年

7/23_土 → 8/21_日

会場 朝倉文夫記念文化ホール

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日

観覧料 大人/400 (320) 円 小中高生/無料

※()内は 20名以上の団体料金

・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は無料

主催 豊後大野市(朝倉文夫記念館)、大分合同新聞社

後援 大分県美術協会、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム

〈問合せ〉 朝倉文夫記念館 〒879-6224 豊後大野市朝地町池田1587-11 TEL.0974-72-1300 FAX.0974-72-1302

中村輝子・権原一也 二人展

中村 輝子 (なかむら てるこ)

中村輝子は、1927(昭和2)年、東京都生まれ。幼少時より絵画、書道、俳句等に親しみ、大分に移住後、仲町謙吉主宰の絵画サークルで本格的に油彩画を学びました。

1983(同58)年からは県美展に出品。1990(平成2)年、第26回県美展で大分県教育長賞を受賞。翌年会員に推挙されました。また、2009(同21)年の第45回県美展では大分県美術協会優賞・第45回記念賞をダブル受賞。2021(令和3)年、同協会を退会しました。

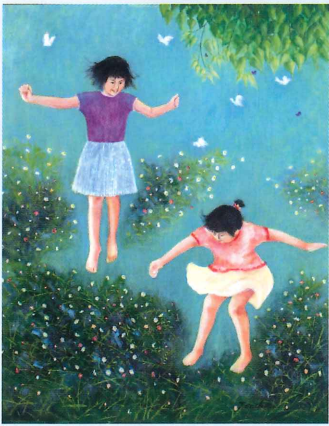
95歳を迎えた現在まで、50年に亘り、豊かな色彩を用いて、親密な作品を描き続けました。



イスに座る女性



1942.3.9 あの日



一、二の三で



6月の庭

権原 一也 (しいばら かずや)

権原一也は、1932(昭和7)年、竹田市生まれ。終戦後、大野町に移住。中学、高校と進みました。

郵便局退職後油彩画を始め、1993(平成5)年からは村上義衛を講師とする大野町絵画クラブで画技を深めました。

また、「あさじアマチュア美術展」や県美展に積極的に出品。1998(同10)年には、第34回県美展で三重町長賞を受賞。2001(同13)年、会員に推挙されました。

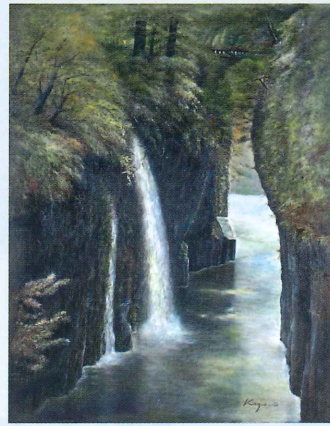
90歳を迎えた現在も、長年取り組んできた廃屋や雄大な山容を主要なモチーフとして、重厚な画世界を展開しています。



三重の塔がある道



朽ちる



真名井の滝(高千穂)



二王座歴史の道

(撮影 竹内康訓)

アクセス

【大分市方面から】

大分自動車道「大分米良IC」～中九州横断道路「大野IC」～豊後大野市大野町養老信号右折約10分(大分市より約60分)

【竹田市方面から】

国道57号線～豊後大野市大野町養老信号左折約10分(竹田市より約30分)

JR豊肥本線「朝地駅」下車、タクシーで約10分

朝倉文夫記念館

〒879-6224 大分県豊後大野市朝地町池田1587-11

tel.0974-72-1300 fax.0974-72-1302

URL: <https://www.bungo-ohno.jp/>

(「施設情報」より「朝倉文夫記念館」をご覧ください)

